

令和7年度 長崎県若年性認知症研修

若年性認知症を正しく理解し、安心して暮らすことが出来る共生社会を目指して、研修会を開催します。多くの参加をお待ちしています。

日時 令和7年12月5日(金)13:30~16:00

会場 長崎県庁行政棟大会議室AB

定員 先着100名(オンライン聴講については下記参照)

講演1 「若年性認知症の方の支援と利用できる制度」
講師 国立長寿医療研究センター 認知症疾患医療センター
精神保健福祉士 高見 雅代氏

(内容) 若年性認知症の方がおかれている社会背景から利用できる社会保障制度やサービスについてわかりやすく説明いただきます。

講演2

「話をきいて症状を理解してほしい!できることを奪わないでほしい!」
~生活のしづらさから生まれた工夫で、生活を楽しむこと~

講師 愛知県認知症希望大使 土赤 伸生氏
愛知県作業療法士会 伊藤 篤史氏

(内容) 58歳で若年性認知症の診断を受けた
土赤さんの生き様と支援する伊藤さんとの笑いあり、
涙ありのエピソードをお二人でお話しいただきます。



修了証が必要な
方はこちら

受講申込
(会場参加)



受講申込
(オンライン聴講)



申し込み方法

QRコードから「長崎県電子申請システム」
にてお申込みください。
(締め切り 11月14日※期限厳守)

※オンライン (Webex) 聴講も可能です。
ただし、聴講の場合は修了証の発行はごさいません。

主催 長崎県・長崎県若年性認知症サポートセンター
お問合せ 長崎県長寿社会課 電話095-895-2434